

教育研究データ			
1. 氏名	岡 利 道		
2. 生年月日	1957 年 9 月 19 日		
3. 取得学位	修士（教育学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
（１）教育内容・方法の工夫	2016 年 4 月	① ICT 機器（iPad）やデジタル教科書を活用した授業方法の工夫・改善をし、Glexa システムを活用もして、授業外における自律学修の促進を図っている。	
	2016 年 10 月	② ルーブリック評価を取り入れ、学修の見通し・ゴールを明確に持たせるようにしている。	
（２）教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2014 年 3 月	① 学内研修会で、「本学独自の教育活動の展開—プログラム「育心」が目指すもの—」と題して発表。	
	2017 年 8 月	② 広島文教女子大学高等教育研究センターより前年度の学生による授業評価の上位者に選出され、7 月に平成 29 年度前期授業評価に基づく授業公開（国語科教育法）を行い、8 月にその成果を基に同センター主催「FD・SD 研修会」の分科会講師を務めた。	
5. 研究業績			
（１）著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
① 自覚的な表現者を育てる—小学校国語科の授業—	共著	2002 年 7 月	溪水社
② 初等教育学入門	共編著	2010 年 3 月	広島文教女子大学
（２）学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載誌および巻/号，頁
① 心の教育をする教師になるためにⅠ—社会との関りを考える—	共著	2017 年 12 月	広島文教女子大学紀要，第 52 巻，73-85
② ルーブリック評価の運用に関する研究Ⅱ—小学校国語科（読むこと・古文）の模擬授業の場合—	共著	2018 年 2 月	広島文教女子大学教職センター年報，第 6 号，27-37

③ こどもと文学をつなぐ	単著	2018 年 2 月	広島文教教育, 第 32 巻, 26-32
④ 読むよろこびを育む読書指導	共著	2019 年 2 月	文教国文学, 第 63 号, 1-13
⑤ 追試をするということの価値— 国語科「うとてとこ」(詩)の授 業に即して—	単著	2020 年 2 月	文教国文学, 第 64 号, 1-12
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
① 国語科教育の必要性と意義に関 する研究—伝統的な言語文化の 事例をもとに—	2016 年 10 月		広島文教女子大学国文学会平成 28 年度研究集会
② 大学生に国語科模擬授業で追試 をさせることの是非について— 野口芳宏氏の実践「うとてとこ」 (詩)の場合—	2019 年 10 月		広島文教女子大学国文学会令和元年 度研究集会
(4) 所属学会			
① 全国大学国語教育学会			
② 表現学会			
③ 国語教育史学会			
④ 広島文教女子大学教育学会			
⑤ 広島文教国文学会			